

共に歩む

第8回



の乾燥性を試験した結果、下敷シートを使用し動作により、サウナマットの水分を吸盤作用で吸収して乾燥性を向上させた。これらの結果は予想以上の効果と思われる。

機能発明に当たるとと思われ、今までにない下敷シートを利用すること

が実現された。これまで特許を出願しており、

群馬県立産業技術センター

の開発に貢献していきた

い。

【執筆】群馬産業技術センター応用機械係
高田 豊

今回は、バスマットや品の開発が望まれてい

た。

サウナマットを販売する
バースケア（中之条町）
と群馬産業技術センター
が共同開発したサウナマットは、「発泡ポリエチレン、乾燥性を向上させる
下敷シート（以下、シートを下敷きにするものである。）」について紹介する。

と、サウナマットの乾燥性が良くなるのは？」

サウナマット用下敷シート

バースケア

は風呂好き、温泉好きと
言われており、高齢化社

会の到来や健康志向の高

まりなど温浴施設は手軽

に楽しめる人気スポット

となつていい。その多く

にサウナが併設されてお

り、健康法として汗を流

す人も多いが、ベンチ板

の、足で踏む動作により

に敷かれたサウナマット

吸水する機能を応用でき

る利用する人が多くなる

のではないかと考え

と濡れている状態とな

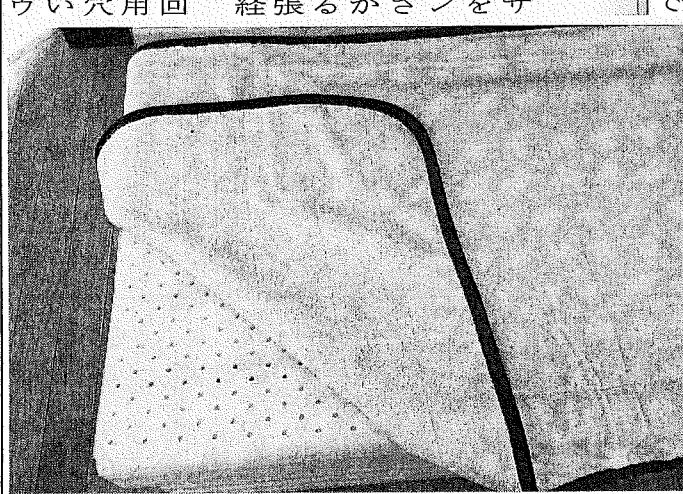
り、不快に感じてしまう。

このため、サウナマット
の乾燥性が向上し、交換
する頻度も少なくなる製

が圧縮され、次に立ち上

の環境においてベンチ板

が開いている形状において



共同開発したサウナマット用下敷シート

マットの状況を想定しては、乾燥性が向上してサウナマットのみのウナマットの交換頻度を

乾燥性が向上するアイデアを出すなかで、10年場合と下敷シートを使用した場合の比較試験を行つた。

した場合の比較試験を行つた。

利用者が座つて立つ動

く、足で踏む動作により

作により、サウナマット

板材の延命化となり、張

り替え工事費用などの経

費削減も期待される。

4~5年程度と言われる

ることで、耐用年数が

4~5年程度と言われる

ことである。

【製品力の向上】今回

開発したサウナマット用

下敷シートは、多くの穴

が開いており、ベンチ板

の特徴はないが、サウ

な時には元の厚みに戻
るため、穴の体積が膨張
シートを利用すること
簡単に模倣されない製品
で、サウナマットの水分
となつている。

現在は、製品力をより
向上させるために滑り止
め方法の改良を検討して
研究機関、技術支援、研
究開発、人材育成などを
行う。

【群馬県立産業技術セ
ンター】

県内中小企業の支援機
関として、03年に前橋と
太田に開所した公設試験
研究機関。技術支援、研
究開発、人材育成などを